

事業所における自己評価結果

公表：令和 6 年 3 月 28 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス羽ばたき

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		訓練室面積が57.4㎡あり、定員基準以上満たしている	継続して実施
	②	職員の配置数は適切である	5		現状の利用者数に対して適切である	今後、更に人員を増加する
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5		全館バリアフリー化し、トイレ・洗面室・静養室等が分かりやすくなっている	未就学児にも、もっと理解してもらえよう工夫をしたい
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		清潔な空間を意識し、毎日の清掃を実行している	継続して実施
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5		毎日朝礼を実施し、その他適宜会議を開催し、目標設定・振り返り等を行っている	議事録を保存し、何時でも職員が閲覧出来るようにする
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		今回が初めての自己評価になる為、実施していない	今回より、ホームページに公開します
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している			3 今回が初めてのホームページ等の公開となる	今後、事業所内の会報等を充実していく
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			3 現在、実施していません	今後検討していく
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		職員の児発管研修費用等を負担しています。又、外部研修も実施	外部より講師を招いての研修等も検討
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		保護者様と電話にて度々連絡を取り合い、その都度情報等を聞き取っている	今後の面談回数を増やし、より良い療育を行えるようにする
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		脳バランスキッズ等の活用により、個人の詳細なファイルを作成し支援を行っている	対象者別の全体会議を行い、その都度支援を見直す
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3		2 支援内容を分析し、保護者様に伝える	今後、項目ごとに分かりやすく表現できるようにする

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		個々の支援計画を職員間で共有し行っている	継続して実施

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		季節ごとにイベント等を職員全体で考え実施	イベント等、今後増やしていきたい
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		外部ヨガ講師等も招聘し、活動プログラムを行っている	ヨガのみならず、今後は他の分野の講師招聘を検討
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	5		現状を踏まえ、一人一人に合った個別・集団活動を計画	集団活動の大切さを今以上に伝えていく
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		毎日朝礼にてその日の支援内容・役割分担、注意点を確認している	継続して実施
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		5	個々に問題点を記載している	個々に記載した問題点を、終了時に話し合う時間を作っていく
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		ケース記録・業務日誌等の記載をし、職員全員が確認している	継続して実施
	⑳	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		保護者様との時間をなるべく設け、問題点を掘り下げ、サービス計画の見直しを行っている	今後も継続していく
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		施設長が対応している	職員の専門知識を向上させて、今後対応できる者を増やす
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	2	関係機関との連絡・報告等を実行している	今後、更に密な連携を通じ、支援を行いたい
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		施設長が密に連絡を取り合い、保育所等と情報共有を行っている	今後、対応できる職員を増やす
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2	実績がありません	実績がありません
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	2	連携はしているが、研修等を受けていない	今後、研修等を受けたい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			4 現在はありません	今後、機会をつくりたい
	㉑	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1		3 スケジュールを調整して参加している	今後も出来る限り参加したい
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		施設長初め、その他の職員が、電話・送迎時に報告し、状況や課題に対して共通理解を持っている	今後も継続していく
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	4		主に施設長が行っている	今後も継続していく
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約時だけでなく、適宜説明を行っている	利用者様に理解して頂けるよう、丁寧に説明する
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		利用者様に理解して頂きやすい言葉での説明を心掛けている	誤解などを招かないよう、丁寧に説明する
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		保護者様がどの様な事で悩まれているのかを推察し、寄り添う事を念頭に置き支援を行っている	今後も継続していく
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			3 現在実績がありません	今後、実施していきたい
	㉘	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		相談・申し入れがあれば直ぐにスケジュールを調整し、対応している	今後も継続していく
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している			3 行事予定・連絡事項等の情報を児童・保護者に対して渡している	連絡漏れがないよう、システムの構築を確立する
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意している	5		書類等は、鍵付きロッカーに保管している	職員に対しても再度守秘義務の重要性を指導する
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		個々の特性に合わせて、情報伝達方法を模索し実施している	色々な方法を職員間で考察し、実践していきたい
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			3 現在実績がありません	今後、実施していきたい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している			2 定期的に職員間で意識共有している	今後も継続していく
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている			3 本格的な訓練は行っておりません	今後、避難訓練等の実施をする予定
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5		保護者の方への十分な聞き取りを実施しています	職員間でも今以上に情報共有をしていく
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			3 保護者様からアレルギーについて十分な聞き取りを行い、適切に対応している(医師の指示書無し)	見落としのないように、細心の注意を払い、職員間でしっかり情報共有をしていく
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		施設長を中心に、職員に対して些細な事でも報告し、又記載もしている	大きな事故に繋がらないよう、職員が意識を高く持って取り組む
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		研修を行うと共に、行動のみならず言葉遣いにおいても注意するよう徹底している	今後も継続していく
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		職員には通達し、児童発達支援計画に記載をしている	現在該当者は存在しないが、職員間で知識を深めたい

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。